

2019年3年生10月ベネッセ・駿台記述模試見直しプリント

There is no royal road to learning. (諺：学問に王道なし)
(編) 八幡成人

※「やりっ放し」が一番たちが悪い。「賢者は歴史に学ぶ」のだ。愚者は自分で失敗しないとわからない…。何が足りなかったのか？何が理解不足だったのか？等々「自分自身との対話」で力がつくのだ。まずは「解答・解説」をじっくり読んでみよう！自分のおかした間違いを有効に活用して、次の進歩につなげることが大切だ（「自調自考」）。国立大学志望者はセンター試験で5倍強の競争にさらされる、ことを忘れないで！ここから勝負！！

リスニング

～準備して「待ち受け」ができるかどうか？
毎日少しずついいから英語に触れる、これが大きい！



●リスニングが出来ない人—①語彙力不足 ②絶対量不足 ③集中力不足 **重要**

1 リスニング問題 大きな差がつく！毎日少しずつ聞く！ 鉄則 リスニング試験を受けるときの心構えは？「先取り」→「待ち受け」だ！

<Part 1> 女性がなぜ来店したのか？これはどのような店なのか？がポイント 太字がヒント

Question No.1 I'm new to the campus and I **just saw the sign, so I thought I should check it.**

Question No.2 So, we are **more like emergency service center for students.**

<Part 2> 観光案内所での職員の勧める観光内容と、男性の予定を聞き取る

Question No.1 unfortunately, **she doesn't know how to swim.**

Question No.2 ... **the hiking trails. There are plenty of trails of various lengths** you can choose from

Question No.3 《難》I think we'll try that **when we come back (=from Vermont) through here!**

<Part 3> 数学オリンピックにおけるアメリカ合衆国チームの戦略がテーマ

Question No.1 スポーツ以外にも**数学・理科・美術・音楽の競技会**がある。

Question No.2 コーチ就任後**2年目**で優勝に導いた。

Question No.3 《難》国際レベルの競技会では**勝つことだけを重視するのは必ずしも得策ではない。**



<Part 4> オランダの農業について。該当箇所が聞こえてきたら**メモ**を取りながら聞く。

筆記

♠ **基本は語彙力！**

3 長文問題<物語文>《難》<語彙力>がないと読めない！

問1 《難》小舟に乗って島の浜辺に打ち上げられたことが第1段落から分かる。she was brought to the island beach alone in a skiff のように答える。

問2 「小舟はかろうじて seaworthy できる程度であったが、なんとか島への旅を生き残った。より大きな船を難破させる荒々しい波にもまれながらも」とあるので「航海に適して」の意味と分かる。

問3 「私たちが初めて会った朝」「私をどうするか決める前にまず引き取った」「私がやって来た最初の数日がいかに大変だったかをよく話してくれた」いずれも first を入れると文意が通る。

問4 《難》「マギーさんや他の人々が私のことを気づくまでに、オッシュは私が自分の子であると決めていた。他の誰かがそうでない (otherwise) と証明するまでは」とあるので「この子がオッシュの実の子どもではないこと」とまとめる。

問5 その前文に、「マギーさんが各所に送った手紙に、行方不明の赤ん坊に関する回答は一件もなかった」とある。(エ) その後には「私はもうオッシュの娘になっていた」とある。「しかしそんなことは重要(問題)ではなかった」という意味になると分かる。したがって matter (重要である) を入れる。指示語(it)は直前を見るのが原則。この動詞は頻出だ！

問6 《難》「指示語は直前を見る」が鉄則。「もし他の島に打ち上げられていたなら誰か他の島民が私のことを育ててくれたらなどとは想像することも出来なかった。そうならば私は本土に送られ、あまり海も空もないどこかの場所に送られたらと思うた」そんなことはshame (残念) だったろう、とある。何を指すか？「誰か他の人に育てられ、海も空も見えないような自然のない場所に連れてこられること」とまとめる。

4 長文問題<評論文>《難》 読みづらい英文！

問1 《難》「ターミネーターや、機械が人間にとって代わって仕事なくなるという不安があるかもしれない。2019年に向かって現実はいよりの (prosaic) だ。すなわち AI は入力するのではなくテキストを口述して文字にしたり、台所のカウンターのスピーカーから音楽を流したりする。しかし、だからといって、政策立案者は AI を無視していいことにはならない」したがって、たいしたことをしないからといって無視していいということにはならない、という文脈を読み取る。3 ordinary (普通の) が正解。このように「語義推測問題」は前後に目を配る。

問2 《難》第5段落の最初に In short (要するに), given how widely applicable AI is — like electricity or the Internet, it can be applied in almost any field — the answer is not to create a specific set of laws for it, or a dedicated regulatory body akin to America's Food and Drug Administration. Rather, existing rules on privacy, discrimination, vehicle safety and so on must be adapted to take AI into account. の下線部分が解答部分。「プライバシー、差別、車の安全などに関する既存の法律がAIを考慮に入れるように改善すること」が正解。通例の「下線部の直後」ではないので難しい。

問3 《難》「AIの使用を擁護する人々は偏りのない機械を使えば偏見を減らすことができると主張する」
問4 「しかしそのようなシステムは()ではなく、すでに死亡事故が起こっている」という「欠陥がある」という文脈が読めれば、perfect (完全な) を入れられる。

問5 《難》2018年にはアメリカとロシアの反対で阻まれたが、2019年も交渉は粘り強く続くだろう、という文脈。but (逆接) がヒント。2 persist (執拗に続く) を入れる。

問6 《難》「政治家は何を真剣に受け止めるべきか？」という質問。Yet there is little sign that politician are taking this seriously (政治家がこのことを真剣に捉えている節がほとんどない) この this の指すものが解答部分。直前を見ると In the future, workers will surely need to learn new skills more often than they do now, whether to cope with changes in their existing jobs or switch to new ones . automation will demand changes to education, to cope with shifts in the nature of work. 「仕事の性質の変化に対応するために教育を変える」ことが求められている。consider changing education to cope with shifts in the nature of work とまとめておく。

5 和訳問題 正確に文構造を理解する力 ※次のポイントが読めているか？

A I've returned to banks, shops and cafes lot of times
戻ったことがある 銀行、店、カフェへ 何度も

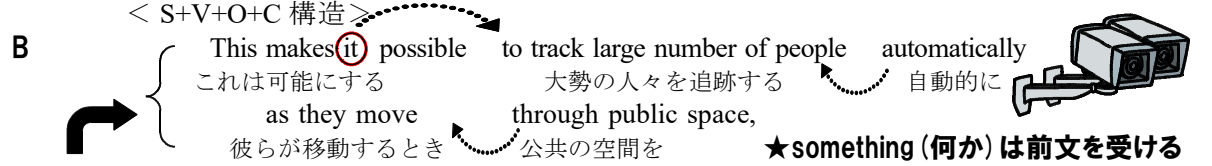
to say sorry to people I was rude to
謝るために 人々に 私が失礼にし

and it made both me and the person I apologized to feel so much better
それはした 私とその人両方を 私が謝った はるかにいい気分

後置修飾がポイント



※これは易しい英文だから満点を狙いたい！「後置修飾」に注意！ make + 人 + V の使役動詞



同格 something that would be impossibly expensive if (it is) done with human labor
何か あり得ないくらい高価な もしそれが人間の労力でされたならば

6 要約問題 ※要約は読解問題の最高峰だ！ 1つの段落で言いたいことは1つだけ！

●各段落のポイントを要領良くまとめて。「しかし」の後は要注意！
【第1段落】 人材を多く生む場所では様々な年齢の人々をごちゃ混ぜにして年上が年下を教える
 ↓
【第2段落】 これが成功する理由は？
 ①自らも理解が深まる ②良いお手本となる ③共感が生まれる ④困難対処能力も高まる

《解答例》（人材を多く生む場所では）様々な年齢の人々と一緒に混ぜて年上が年下を教える。これが上手いのは、それにより自分の理解も深まり、共感が生まれ、自らの問題処理能力も高まるからである。

7 文法・語法問題《難》「知識」を問う問題 とにかく覚えよ！

A 語法問題 知らなければ解けない。やった「量」がモノを言う。センターの過去問で

- 問1 《頻出》「紛らわしい形容詞」の出題。「尊敬する」の意味になるのは2 respectful 他の派生語の意味も押さえておく。八幡「センター対策本」p.42 のリストに出ている単語を全部押さえろ！
- 問2 《難》「服を着る」の意味で、後ろに ourselves を目的語に取る他動詞は？1 dress が正解。
- 問3 《難》「本当に優秀な経営者なら私のようなひどい考えを抱くことはなかっただろうに。だから私はまだ経営者の資格がないのだ」の意味が分かるか？読みづらい。4が正解
- 問4 《難》「よりよい生活環境を必死に求めて、荒れ果てた故国を後にした」の意味。As they were desperate for better living conditions, people left ~ を分詞構文（「消す消す-ing」）にしたもの。Being desperate for ~ となるが、文頭の Being は省略するから1 Desperate が正解。これは難しい。
- 問5 《基本》2 It goes without saying that ~ 「～は言うまでもない」の熟語の問題。文脈をよく読む。
- 問6 《超難》「ロジャーは2日でその本を読み終えた。しかし私は2週間でも読めない」3 as many ~ 「それと同数の～」（前に出た2）という熟語を知らないといけない。まずこれは無理。〔先行する数詞と呼応して〕I made ten mistakes in as many pages.（10頁で10個の間違いをした）

B 誤文訂正問題 単語の使い方の知識 基本は「センター第2問」の演習で

- 問1 It is ~ that の強調構文であることが見抜けるか？「我々の生活に意味を与えてくれるのは、財産ではなく、どんな人間になったかとか、何に貢献しているかということだ」4の what は that でなければいけない。not A but B（AではなくB）も重要。
- 問2 《難》「この国とその住民が生きた研究対象だ」「その」は4 its (=it is) ではなく its に訂正が必要。
- 問3 「それを次の世代へ伝える」4 from the next generation ではなく to the next generation.
- 問4 《難》「バクテリアは我々を重い病気にすることもありますが、健康面では有害というよりもはるかに有益だ」の意味だ。2 Since ではなくて Though/ Although でなければならない。

8 英作文問題 上位と下位で差がつく問題々！

A 語句整序問題 《難》 ※下記の8つのセットが組めるかどうか + 熟語 が基本

- 問1 「～と考えている」I'm thinking of ~ skip 「飛ばす」 「部活」the club activity
thinking of skipping the club activity
- 問2 《難》「あまりに大きなテーマ」too big a subject の語順 <too+形+a+名> に注意。「サッカーと早慶」の問題（この形を取るのは satoh (=so, as, too, how) と覚えておく）。頻出事項だ！
big a subject to explain in a word or two
- 問3 《難》「～もない」nor (副詞) の後は V+S と「倒置」となるのが間違えるポイント。move a muscle
nor could she move a muscle
- 問4 《超難》「give+人+物」の語順が基本 「人」は every single viewer 「物」は the impression
 それに同格の that (という) を続けて「チームが完全に復活した」the team has made a complete comeback
gave every single viewer the impression that the team has made a complete comeback [意味が分かりにくいのが落とし穴]

■ 語句整序問題の着眼点8つ + これに 熟語 の知識 ※最後に意味の確認も！（検算）

①「主格代名詞・名詞+V」のセット (例: He suggest <u>s</u> など) ㊦ 動詞を決めてから主語へ
②「所有格 (one's) + 名詞」のセット (例: <u>his</u> bookなど)
③「冠詞 (the/a/an) + 名詞」のセット (例: <u>the</u> book/ <u>a</u> book/ <u>an</u> orangeなど)
④「前置詞+ (代) 名詞」のセット (例: <u>on</u> the deskなど) ※前置詞の後には名詞が来る
⑤「前置詞+動名詞 (V-ing)」のセット (例: <u>on</u> goingなど) ※前置詞の後には名詞が来る。動詞を続けるには-ing (動名詞) にして名詞化
⑥「助動詞+動詞の原形」のセット (例: <u>must</u> go, <u>can</u> playなど)
⑦「to+動詞の原形」のセット (不定詞) (例: <u>to</u> goなど) ※前置詞の to と区別
⑧「接続詞/関係詞/疑問詞 S+V」のセット (例: <u>while</u> S+V <u>where</u> S+V など)

鉄則 小さくつないで大きくまとめる！⇒ 検算 この文は何を言おうとしているのか？ **重要**

B 和文英訳問題 簡単な英語でいかに処理するか？「KISSの法則」Keep It Short & Simple

(ア)《難》『和文和訳』がカギ。「育ったにもかかわらず」→「育ったけれども」「偉業を成し遂げた」→「素晴らしい成果を残した/大成功した」「共通していた」のは what they had in common
Though a lot of people was born and brought up in a poor family, they were very successful. What they had in common was that they always made efforts without losing curiosity. ①『和文和訳』→②簡単な単語で→③検算 が迫り方

(イ)「どれだけの成功を収められるかは」→「どのくらい成功するかは」「必ずしも関係ない」not always have anything to do with 「置かれた状況」the condition in which they are put
How successful they can be may not always have anything to do with the condition in which they are put/placed.

C 《難》自由英作文問題 ポイントを押さえた英文で 差がつく問題！

「政府は元日に店・レストランを休みにすべき」ことの賛否を書けば良い。日本語でも意見を言えない人がましてや英語で言えるはずがない。日頃からこのようなことを考えておく必要がある。
【賛成】「そこに働く人が元日を家族で祝うことができない」「体を休めるべき」「客が少ないので非効率」
【反対】「収入減」「買い物したい・料理が食べたい人もいる」「急な必要に対応できる」
 ★「ローソン」は全国100店舗で来年の元日から休みにする実験を予定しているようだ。